

橋下氏の7年 振り返る

2015年5月14日付
しんぶん赤旗

大阪府・市政を担った7年間で数々の詭弁(きべん)・暴言を弄してきた橋下徹大阪市長。その言動を振り返ります。

「単純な話、今やっ
年4月5日、記者団
ている維新政治を誰が
知事になっても継続し
ていくことだ」(14年
10月25日、街頭で)
「大阪都構想やった
からといって、お金が
極端に増えるわけでも
ありません」(15年4
月27日、住民投票告示
日に街頭で)

「格差と言うか特色
と言うかは言いよう」
(同日、大阪市を廃止
してつくる五つの特別
区間に住民サービスの
格差が生まれるとの指
摘に)

「ばくだいな公金を
投入して公立病院を維
持するのは、行政のあ
りかたとして間違っ
ている」(15年1月22日、
市議会民生保健委で、
取材で)

「強い国になるため
にカジノ法案を通して
ほしい」(小さいころ
から勝負を積み重ねて
勝負師になれないと世
界に勝てない)(10年
10月28日、カジノ推進
団体の総会で)

「原発の再稼働を認
めなければ(府県民に
は)応分の負担があ
る」(産業には影響を
与えないようにする」
(12年4月26日、関西
広域連合の会合・囲み
取材で)

カジノ法案を

【大型開発・企業優
先】

「教育とは2万%強
制」(11年6月12日、ツ
イッターで)

「蹴られた怖さ、腹
をどつかれた痛さが分
かれは歯止めになる」
(12年10月、教育振興
基本計画有識者会議
で)

「重要なのは独裁
【強権】

「日本の政治のなか
で一番重要なのは独
裁」(11年6月29日、政
治資金パーティーで)

「皆さんは国民に命
令する立場になった」
(12年4月2日、新規

国。いやなら出ていく
しかない」(08年10月
23日、私学助成を削減
しないよう訴えた高校
生に)

「民主主義はフィク
ション(つくり事)」
(14年1月6日、記者
団に)

「憲法9条が原因
【憲法・ほか】

「震災」がれき処
理になったら一斉に拒
絶。全ては憲法9条が
原因」(12年2月24日、
ツイッターで)

「慰安婦制度が必要
なのは誰だってわか
る」(13年5月13日、記
者団に)

「憲法改正は絶対必
要だ。もう安倍総理し
かできないと思う」(そ
の予行練習ですよ、大
阪都構想は「15年1月
15日、記者団に)

「政治家を志すっちな
る」(10年2月22日)
ゆうのは、権力欲、名
誉欲の最高峰だよ」
(2006年12月、著
書「まっとう勝負!」)
「2万%ない」(07
年12月6日、府知事選
出馬について) ↓同12
日、出馬表明
3月9日、出直し市長
選の第一声)

「8割の人が大阪都
構想、よく分らない
と言ってます。でもい
いんです」(14年10月
11日、街頭で)

「公立病院の廃止
【くらし切り捨て】

「自己責任の国
【教育】

「憲法改正は絶対必
要だ。もう安倍総理し
かできないと思う」(そ
の予行練習ですよ、大
阪都構想は「15年1月
15日、記者団に)

独裁・福祉くらし切り捨て 暴言の数々

採用職員に対し)
「市長の顔色をうか
がわなくてだれの顔色
をうかがうのか」(12
年4月13日、市議会財
政総務委で)